



様式第5号 (第5条関係)

分類番号				
保存期限	1・3・5・10・永			
議長	事務局長	係長	書記	

平成29年4月14日

矢巾町議会議長 廣田光男 様

会派名 町民の会  
代表者名 高橋安子



平成28年度政務活動費収支報告書

矢巾町議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項(第2項)の規定により、次のとおり平成28年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入  
政務活動費 648,000 円

2 支出

項目	金額(円)	主たる支出の内容
調査研究費	468,810	
研修費	117,180	
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
広報費		
事務費		
合計	585,990	

3 残額 62,010 円

備考 政務活動費支出明細書、調査研究等実施報告書、領収書等の写しを添付すること。

## 様式第7号（第6条関係）

## 政務活動費支出明細書（会派名＝ 町民の会 ）





（調査研究費・ 1枚のうち 1枚）

No.	支出年月日	件名	内容	金額（円）	備考
1	平成28年 7月14日	調査研究費	[目的] フードバンク岩手の仕組み と役割 [視察先] 盛岡市上ノ橋町 特定非営利法人フードバン ク岩手	0	3名
2	平成28年 8月2日 ～4日	調査研究費	[目的] 岩手医科大学総合移転に伴 う新しいまちづくりについ て [視察先] 千葉県栄町、東京衆議院会 館環境省、静岡県三島市、 静岡県浜松市	224,280	3名
3	平成29年 2月1日 ～3日	調査研究費	[目的・視察先] ①香川大学と連携したまち づくりについて（香川県三 木町） ②小豆島高校野球部甲子園 出場に係る行政の支援状況 について（香川県小豆島町）	244,530	3名
4	平成29年 3月8日	調査研究費	[目的] 町内子育て支援視察の調査 [視察先] 矢巾町白沢 保育ママの会「グランマ」	0	3名
	(以下余白)			468,810	



分類番号					
保存期限	1	3	5	10	永


様式第8号(第6条関係)

議長	事務局長	係長	書記
			

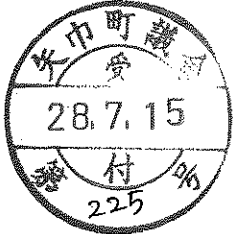
平成28年7月15日

矢巾町議会議長 廣田 清実 様

会派名 町民の会

代表者名 高橋 安子 

報告者氏名 高橋 安子

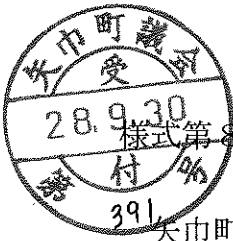


調査研究等実施報告書

実施年月日	平成28年7月14日
参加者名 (3人)	廣田 清実 水本 淳一 高橋 安子
目的	フードバンク岩手の仕組みと役割視察
行先	盛岡市上ノ橋町1-50岩織ビル内 特定非営利活動法人フードバンク岩手 (理事長 伊勢 昭一)
対応者 又は 主催者	町民の会 高橋 安子
概要及び見所	<p>○ 概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年4月から施行された「生活困窮者自立支援制度」に先駆けて平成26年10月に開設</li> <li>平成27年4月から、国の制度として生活困窮者支援の相談所が開設された。(矢巾町・紫波町・岩手町・雫石町・葛巻町の5町それぞれが相談窓口となり、県社会福祉協議会で集約し対応)</li> </ul> <p>相談を受けて、支援が必要な生活保護世帯以外の困窮者に対して、相談所を通して3か月を目途に援助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>フードバンクの運営に関しては、食料や寄付金で賄っている状況である。</li> <li>フードバンクの運営方法に関しても、現段階では各県それぞれ異なり、市町村が直接運営するところもある。</li> </ul> <p>○ 所見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>フードバンクは、マスコミ等により徐々に住民にも浸透しつつあるが、相談に来るのは困窮者の一部に過ぎないと思われる。</li> </ul>

	今日食べる物もなく、心中を凶ってしまう事件や最近では子供の貧困も問題になっていることから、この活動をとおして、公民一体となった対策を講じていく必要があると強く感じる視察であった。
経 費	0 円

(A 4)



様式第8号 (第6条関係)

矢巾町議会議長 廣田 光 男

分類番号				
保存期限	1・3・5・10・永			

議長	事務局長	係長	書記

平成28年 9月 20日

会派名 町民の会

代表者名 高橋 安子

報告者氏名 廣田 清実




### 調査研究等実施報告書

実施年月日	平成28年 8月 2日～平成28年 8月 2日
参加者名 (8人)	高橋安子、水本淳一、廣田清実、長谷川和男、村松信一、高橋七郎、藤原義一、藤原由巳 (町)3人 (明)2人 (平)3人
目的	土地利用に関連しての人口減少問題について
行先	千葉県栄町 役場議会会議室
対応者 又は 主催者	矢巾明進会 代表 長谷川 和男
概要及び見所	<p>① 栄町の現状について 千葉県北部に位置し、面積32.46km<sup>2</sup>、人口21470人、議員数14名、平成7年より人口が減少している。町内には、高校以上の学校が無い。保育所も二か所だけである。</p> <p>② 栄町の過去の土地規制について ゆとり住宅と計画宅地により、二世帯住宅の建設規制、アパート建設規制と画期的な街づくりをおこなってきた。その規制が人口減少を加速していると思われる。</p> <p>③ 栄町の現在の取り組みについて 婚活応援セミナー(男磨き講座、女子力アップ講座、各年三回開催)、結婚後の新生活支援、妊婦への支援、三人目以降の保育料の助成、出産祝い金の充実、病児・病後児保育の充実、子育て相談センターの開設、放課後児童クラブの拡充、子ども医療費等助成事業の拡充、ひとり親家庭等の医療費の助成、子育て情報・交流館開設、子育て支援センター開設等、ありとあらゆる施策を総合戦略とし地方創生交付金を申請してい</p>

	<p>る。</p> <p>④ 視察による本町の今後の対応についての所見</p> <p>本町は、栄町の現状より人口減少要因において良い数値である。しかしながら、本町においても人口減少の問題は、避けて通れない状況にあることには変わらない。人口増加速度がきわめて遅い現状から、早期の土地利用見直しの必要性また、今後の施策の誤りが人口減少を加速する大きな要因を生み出す。今後は、定住人口の増加と、特殊出生率の改善が人口減少の歯止めになると実感した。又、大きく減少し始めると、対策費用に膨大な金額をつぎ込まなければならない。本町の微動に増加としている現状から、対策を考えることが重要だと実感した。</p>
<p>経 費</p>	<p>224,280円 (内訳は別紙のとおり)</p>

平成28年9月20日

矢巾町議会議長 廣田 光男 様

会派名 町民の会   
 代表者 高橋 安子  
 報告者氏名 高橋 安子

調査研究実施報告書

実施年月日	平成28年 8月 4日
参加者名 ( 3人)	町民の会 : 廣田清実、水本淳一、高橋安子 矢巾明進会 : 長谷川和男、村松信一 やまゆりの会 : 藤原由巳、藤原義一、高橋七郎
目的	ゆとりある田園居住区整備促進事業について
行 先	静岡県三島市
対 応 者 又は 主 催 者	矢巾明進会 代表 長谷川 和男
概要及び 所 見	<p>三島市概要</p> <p>富士箱根伊豆国立公園の玄関口であり、気候温暖、風光明媚な地域である。市の面積は、62,02平方キロで本町より狭いが、人口は昭和44年東海道新幹線三島駅の開業と共に増え続け本年7月末現在で約11万人となっている。</p> <p>市内には、日本大学や順天堂大学看護学部があり活気に満ちた町である。</p> <p>新幹線三島駅は都心品川駅から40分、東名高速道路並びに新東名高速のインターも近く、更に新旧高速道路からの東駿河湾環状道路が開通し市内に大場、函南ICの設置でより交通の利便性に優れた環境にある。</p> <p>今までは、観光の町、三島大根などの農業中心の町であったが、東日本大震災の影響や南海トラフの巨大地震など有事に備えた地域づくりの形成を目指し、静岡県が「“ふじのくに”防災減災・地域成長モデル総合特区」指定されたことにより、平成25年2月「内陸のフロンティアを拓く取組」として、「ゆとりある田園居住区整備促進事業」を始めた。</p> <p>○ 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内陸部への移転や受け入れを可能にする</li> <li>・ 家・庭一体の住まいづくりの普及促進</li> </ul>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職場と住居が近接する「職住近接」を可能にする。 などを目的に平成26年4月に「優良田園住宅の建設に関する基本方針」を策定。今後、29年度の完成を目指して開発事業者や地元地権者と交渉し、用地売買契約、造成・建築工事が進められる。</li> </ul> <p>○ 所見</p> <p>三島市は、地形的にも都心から40分ほどの場所であることから、今後懸念される「南海トラフ」等の災害に備えた地域づくりを推進している。</p> <p>当町においても、岩手医大病院の移転により、防災・減災など有事に備えた町づくりが可能である。</p> <p>また、スマートICも出来ることから、市街化調整区域の見直しを実施し、これらを生かした地域づくりに取り組む必要があると感じた研修であった。</p>
<p>経 費</p>	<p>円 (内訳は別紙のとおり)</p>

平成28年9月20日

矢巾町議会議員 様  
廣田 光 男

会派名 町民の会

代表者 高橋 安子

報告者氏名 水本 淳一



## 調査研究実施報告書

実施年月日	平成28年8月4日～28年8月4日
参加者 [8名]	町民の会：高橋安子、廣田清実、水本淳一 やまゆり会：藤原由巳、藤原義一、高橋七郎 矢巾明進会：長谷川和男、村松信一
目的	市街化調整区域における農業と工業のバランスある土地利用の実現に向けた取り組みについての先進地視察。
行先	静岡県浜松市役所会議室
対応者 又は 主催者	主催者 長谷川和男
概要及び所見	<p>浜松市の概要</p> <p>浜松市は静岡県の西端に位置し、人口約80万人、面積1,560 km<sup>2</sup>の全国2番目の広さを有する都市で、平成17年の合併により今の形となった。</p> <p>浜松市は東京と大阪の中間地点にあり、国内はもちろん世界市場まで視野に入るロケーションの優位性があること、製造業において江戸時代からその時代の最先端の産業を生み出してきた歴史があること、「やらまいか」（やってみようを意味する）という方言のとおりチャレンジ精神があること、この3つの成長条件に恵まれ、農業生産額540.5億円（H18年、全国第4位）、製造品出荷額2兆981億円（H21年、全国第2位）を誇る。</p> <p>しかし、農業の担い手の減少、耕作放棄地の拡大、工場拡張や新規立地の用地がないことや、生産拠点の市外・海外流出が課題となっている。</p> <p>・背景</p> <p>東日本大震災を受けて実施した「企業立地意向調査」において、強固な地盤を有し、大規模地震による津波や液状化の危険の少ない三方原台地への移転を希望する企業が多数あることが判明した。</p> <p>一方、新東名高速道路が開通し、新たにスマートインターチェンジが開設された第三都田地区周辺は、急速に開発需要が高まり、乱開発を防ぎ、秩序ある土地利用が急務となった。</p>

	<p>このため、「未来創造『新・ものづくり』特区」、及び「地域活性化総合特区」の制度による規制緩和措置を適用し、スピード感をもって新たな工業団地を開発・整備することとし、地元住民や地権者の意向を踏まえつつ、周辺エリアの地形や自然環境、インフラ整備の状況等を総合的に勘案し、事業区域を決定した。</p> <p>・目的</p> <p>浜松市が主体となって土地区画整理事業により工業団地を開発・整備し、需要に応じた新たな企業の受け入れを図ることで、地域産業の振興と雇用の促進に資することを目的とする。</p> <p>・計画概要</p> <p>開発地区：静岡県浜松市北区都田町川山山地内  事業面積：約 47.6 ヘクタール（地権者数：約 100 名）  事業手法：土地区画整理事業  事業期間：平成 25 年度～平成 33 年度</p> <p>所 見</p> <p>矢巾町は、経済活動をする上での地理的な面、そして、ものづくりの歴史的な面においても、恵まれた条件を持つ浜松市とは相違点がありすぎるが、抱える課題の類似点は多い。</p> <p>当町は、数年後の岩手医科大学付属病院の移転と矢巾スマートインターチェンジの開設等により土地利用のニーズが変化してきていることから、浜松市の例も参考にしながら、市街化調整区域の見直しを行い、国や県との連携により秩序ある土地利用を行うべきである。</p>
経 費	円 （内訳は別紙のとおり）

調査研究等経費内訳

(会派名＝町民の会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
	交通機関名	経路	計 算	計	備考
交通費	鉄道 (JR)	上野駅～安食駅(往復)	71,400 円×3 人	214,200 円	整理番号 1-1
	鉄道 (JR)	東京駅～浜松駅(往復)			
	鉄道 (JR)	盛岡駅～東京駅 (往復、宿泊料込)			
	タクシー	ジャンボタクシー			
	鉄道 (JR)	矢幅駅～盛岡駅(往復)	480 円×3 人	1,440 円	整理番号 1-2
	タクシー	安食駅～栄町役場～安食駅		2,810 円	整理番号 1-3
	タクシー	衆議院議員会館～東京駅		1,450 円	整理番号 1-4
	タクシー	ホテル～三島市役所～三島駅		1,700 円	整理番号 1-5
	タクシー	浜松駅～浜松市役所～浜松駅		2,680 円	整理番号 1-6
				円	
宿泊料	宿泊日	宿 泊 先	計 算	計	備考
	8月2日	サンルートプラザ 新宿	3 人	円	整理番号 1-1
	8月3日	ホテルエルムリー ジェンシー	3 人	円	整理番号 1-1
			円× 人	円	
資料代			円× 人 =	円	
			円× 人 =	円	

合 計	224,280円
-----	----------

備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-1

領収書その他の書類の添付欄



# 領 収 証

町民の会 殿

No. 033636

平成 28 年 7 月 26 日

¥ 214,200

(現金・振込・小切手)

内 容	種 目	旅行年月日	行先(又は品名)	内 訳
	旅行代金	H28 8/2~8/4	静岡・東京	JR券 JRレール代

上記金額正に領収致しました。



〒020-0124 岩手県盛岡市厨川一丁目17-18  
 株式会社 岩手県北観光  
 代表取締役社長 三上 金昭  
 TEL 019-641-8811 FAX 019-641-8844



※金額訂正又は抜者印なきものは無効

(複数会派合同の場合は、主たる会派名)

- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成28年 7月26日

他会派との按分 (印・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

町民の会 御中

岩手県知事登録旅行業第2-112号  
株式会社岩手県観光  
本社営業企画部  
020-0124  
岩手県盛岡市鷹巣字目17-118  
TEL019-641-8844 FAX019-641-8844

請求書

静岡・東京行きJR券&ホテル

営業企画部長 相馬 高広印  
担当者 松本 香織印

について、下記のとおりご請求申し上げます。

月日	摘要項目	備考	数量	単価	金額	消費税等	
08/02	交通費運賃 JR 上野～安孫子～安食 往復		3	2,280	6,840	内税8%	
08/02	JTBバス JR&ホテル 8/2東京カシマホテルルートブナ新宿		3	39,740	119,220	内税8%	
08/03	JTBバス 追加宿泊ブナ 8/3ホテルカシマ朝食付		3	8,000	24,000	内税8%	
08/03	交通費運賃 JR 東京都区内～熱海～浜松 往復		3	16,410	49,230	内税8%	
08/03	交通費運賃 タクシー ジャンボタクシー 4時間フリー		3	4,470	13,410	内税8%	
08/02	取扱料金 取扱料金		3	500	1,500	内税8%	
					小計	214,200	0
【備考】			旅行代金		214,200		
御振込先 北日本銀行 本店 普通 口座番号 6687291 口座名義人 カイテックカンゴ			お預り金額		0		
			請求合計		214,200		

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-2

領収書その他の書類の添付欄

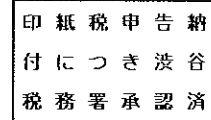
# 領 収 証

2016年 7月28日

町民の会 様

## 金 1, 440円

ただし、乗車券類代として、上記金額を受領しました。



本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社  
矢幅801 No.000002



矢幅駅～盛岡駅(往復)

### 確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	平成28年 7月28日	
他会派との按分	(なし・あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-3

領収書その他の書類の添付欄

タクシー代

町民の会

領 収 書

現・チ・ク・割引 No.9790

日付 '16年08月02日 16:02

車番 007318 000

基本運賃 ¥1540円

合計 ¥1540円

上記の通り領収致しました  
毎度ご乗車

ありがとうございます

北総交通株式会社

印西市松崎台1-3-12

0476-42-2547

町民の会孫

領 収 書

現・チ・ク・割引 No.1979

日付 '16年08月02日 12:00

車番 007317 000

基本運賃 ¥1270円

合計 ¥1270円

上記の通り領収致しました  
毎度ご乗車

ありがとうございます

北総交通株式会社

印西市松崎台1-3-12

0476-42-2547

安食駅～栄町役場

栄町役場～安食駅

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

計 2,810円

支払年月日	平成28年 8月 2日
他会派との按分 (印)・あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名 _____	円
会派名 _____	円
会派名 _____	円
会派名 _____	円
会派名 _____	円
合計	円 領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付



(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-4

領収書その他の書類の添付欄

タクシー代

田代さん様

領 収 書

現・チ・ク・割引 No.5734

日付 '16年08月03日

車番 103350 000

基本運賃 ¥1450円

合計 ¥1450円

上記の通り領収致しました

通行料・他 円

毎度ご乗車ありがとうございます。  
又のご利用をお待ち申し上げます。

お忘れ物は当社へ

ヤマイチタクシー

山一運輸株式会社

タクシー事業部

東京都板橋区高島平 9-28-12  
TEL 03-3935-0066

ご要望は当社又は  
(財)東京タクシーセンター TEL 03-3648-0300

孝儀量産館 ~ 東京馬

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成28年 8月 3日

他会派との按分 (印・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名		円	
会派名		円	
会派名		円	
会派名		円	
会派名		円	
合計		円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-5

領収書その他の書類の添付欄

タクシー代

町民の会様  
領収書  
No.2491  
日付 '16年08月04日 15:32  
車番 002631 000  
基本運賃 ¥850円  
合計 ¥850円

上記の通り領収致しました

次回も遠鉄タクシーのご利用をお待ち申し上げます。

ご注文/お問合せ/お忘れ物

遠鉄タクシー株式会社  
末尾 1...浜松 TEL053-412-7777  
4...磐田 TEL0538-32-7777

※車番の末尾数字をご覧下さい。

町民の会  
領収証  
No.6834  
現・チ・ク・割引  
日付 2016年08月04日  
車番 000000 0000  
基本運賃 ¥850円  
合計 ¥850円  
上記の様に領収致しました

個人 浜松西部個人タクシー協同組合

安全・快速・親切

イノマタ交通  
090-2689-9271

猪股 禎介

〒435-0022 浜松市南区鏡見町261-16  
TEL・FAX 053-421-3678

ホソ〜三島市役所

三島市役所〜三島駅

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名) 計 1,700円
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	平成28年 8月 4日	
他会派との按分 (印・あり)		
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-6

領収書その他の書類の添付欄

タクシー代

町民の会

領 収 書

No.3926

日付 '16年08月04日

車番 000007 800

基本運賃 ¥1410円

迎車料金 ¥130円

合計 ¥1540円

上記の通り領収致しました  
御乗車有難うございました  
お忘れ物・お問い合わせは  
下記までお電話ください

かんこうタクシー株式会社

フリーダイヤル

0120-75-1866

配車室 954-6000

代表 951-0818

浜松駅～浜松市役所

町民の会

領 収 書

2016年08月04日

車番 002350 No.6299 800

基本運賃 ¥1010

迎車料金 ¥130

合計金額 ¥1140

決済対象額 ¥1140

決済金額 ¥1140

上記の通り領収致しました  
毎度御乗車

ありがとうございます  
お忘れ物・お問い合わせは  
下記までご連絡下さい

伊豆箱根タクシー株式会社

三島西若営業所

静岡県東部地区

共同配車センター

電 話

0120-75-1008

浜松市役所～浜松駅

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。 計2,680円
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	平成28年 8月 4日	
他会派との按分 ( <input checked="" type="checkbox"/> )・あり	(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

様式第8号（第6条関係）

分類番号				
保存期限	1	3	5	10・永

議長	事務局長	係長	書記
様			
会派名 町民の会			

平成29年 2月 16日

矢巾町議会議長

廣田 光 男



代表者名 高橋 安子

報告者氏名 廣田 清実



調査研究等実施報告書

実施年月日	平成29年 2月 2日～平成29年 2月 2日
参加者名 (8人)	高橋安子、水本淳一、廣田清実、齊藤正範、村松信一 藤原由巳、藤原義一、高橋七郎
目的	香川大学医学部、付属病院移転に伴う、環境の変化、現状課題、連携について
行先	香川県三木町 役場議会会議室 受入対応者 町長 筒井敏行 議長 香西茂知 議員 高藤 周介 政策課 高西 功 政策課 村尾、溝口 (6名)
対応者 又は 主催者	やまゆり会 高橋 七郎
概要及び見所	<p>① 三木町の現状について 三木町の面積は、75.78km<sup>2</sup>(東西5.8km 南北18.4km) 人口 27,654人 世帯数 10,783世帯 人口密度 364.9/km<sup>2</sup> (平成28年月1日現在) 香川大学の医学部と農学部があり、大学付属病院もあることから、矢巾町の面積、人口も同等規模で、医学部と付属病院等の環境も似ており、矢巾町の未来を予想できる町と考え研修してきました。</p> <p>② 香川大学との連携について 地域、気候の関係で三木町では成人病として糖尿病が問題となっている。その対策として、香川大学、医学部と農学部と連携して、「希少糖」を開発した。健康寿命を長くするための対策とし糖分を抑える商品ある。既に商品化され、岩手でも購入可能である。今後の開発として、町負担で500万ほど香川大学に出資している。又、ふるさと納税の一部も更に</p>

出資と説明を受けた。本町においても、今後、脳卒中等成人病の発病抑制として医大、付属病院とも連携して、医療費抑制と健康寿命の延命化を考えると参考になった。

また、大学との関わりとして、校内に町の掲示板を設置することも参考になる事例であった。

#### ③ 「ふるさと住民票」について

三木町に住民票がなくても、三木町につながりを求める人たちを増やすとくみで、町民と同等のサービスを受けられ、町のイベントにも気軽に参加できる制度であると説明を受けた。住所を移さない住民を取り込む事においては、本町にも同じ環境として対策の参考になった。

#### ④ 定住化のための学生に対する補助・支援策について

平成26年12月に策定した「三木へきーまい助成金等交付制度」で移住者に対応するための支援制度であり、空き家バンクを活用しながら、リフォーム、家財道具等整理、再生・住まいづくり、住まい購入費、移住のための宿泊費、住まい準備支援、転校準備助成金をしている。他に、移住暮らし応援資金貸付金、ひと・もの・地域づくり起業応援助成金のも対応した制度で手厚い対応をしていた。本町においても参考となる支援制度ある。

#### ⑤ 百眼百考会議・百眼百考会議プラスについて

百眼百考会議は、町民の意見を反映した町づくりをするための秘策であり、無作為に選ばれた町民と、香川大学医学部、農学部の学生（町内へ通勤、通学者も含む）で構成され、興味あるテーマについて話し合い、その内容を提案書という形にまとめ町政に生かしていく会議である。学生らしいアイデアや発想をもたらしてくれるとともに、地域住民と関わるよき機会となっていると説明をくけた。本当の取り組みとしても大変参考になった。大学との連携においては本町の先進地と強く意識した。

#### ⑥ 大学付属病院開院に伴っての交通事情について

岩手医大付属病院と同等の規模で交流人口も一万人程度で、車社会という環境も似ているが、交通渋滞等の問題は発生していないとのことである。本町においては、北東北の医療拠点になるという多少の意味合いは違うとしても、さほどの交通渋滞は起こらないのでは？今ある、付属病院の道の狭さでの渋滞であり懸念される事ではないとの考えも説明を受けて思った。香川でもドクターヘリの活用も多いとのこと、岩手においても今後ヘリの活用が多くなると見込まれる事による交通の変化の事例であった。

	<p>⑦ 所見</p> <p>今回の三木町の研修視察は、本町と人口、財政面においても同等であるり、本町の2年から5年後の課題解決、発展的取組対策をする上において、まさしく先進地の意味合いがあった視察地であった。</p> <p>今後の取り組みをする上でも、職員の研修等に当たっても、適町だと感じてきました。</p> <p>最後になりますが、三木町の職員の挨拶の素晴らしさ、明るさを感じてきました。議員自ら率先して積極的に挨拶をし、明るい、挨拶の町をつくりたいと感じました。</p>
<p>経 費</p>	<p>244,530円 (内訳は別紙のとおり)</p>

平成29年2月16日

矢巾町議会議長 様  
**廣田光男**

会派名 町民の会  
 代表者 高橋 安子  
 報告者氏名 水本 淳一



## 調査研究実施報告書

実施年月日	平成29年2月3日～29年2月3日
参加者 [8名]	高橋安子、廣田清実、水本淳一、斉藤正範、村松信一 藤原由巳、藤原義一、高橋七郎
目的	小豆島高校野球部甲子園出場に係る行政の支援状況について 他
行先	香川県小豆郡小豆島町 小豆島役場
対応者 又は 主催者	主催者 高橋 七郎
概要及 び所見	<p>小豆島町の概要</p> <p>小豆島町は瀬戸内海の小豆島の南東部に位置し、人口約15,000人、面積約96km<sup>2</sup>の広さを有する町である。なお小豆島の北端は当町域にあり香川県の最北端でもある。</p> <p>小豆島町は日本三大渓谷美に数えられる寒霞渓をはじめ、日本におけるオリーブ発祥の地として、また、壺井栄の小説を基にした映画「二十四の瞳」の舞台として全国的に知られている。その他にも、農村歌舞伎舞台、千枚田、しし垣など数多くの地域資源を有する。</p> <p>小豆島町の産業は、醤油、佃煮、素麺などの食品産業が中心であるが、大阪城築城からの歴史を有する石材業や、観光関連産業も盛んである。また、2008年にはオリーブ植栽100周年を迎え、次の100周年に向けてオリーブによる健康長寿の島づくりの取り組みも始めている。</p> <p>香川県立小豆島高校</p> <p>1920年(大正9年)創立。2015年(平成27年)創立95周年を迎えた。</p> <p>小豆島町にある小豆島高校が部員17人で2015年秋の高校野球香川県大会を制覇、四国大会切符を獲得し、昨年、春の選抜高校野球大会に21世紀枠で出場。</p> <p>平成28年12月、男女揃って全国高校駅伝(都大路マラソン)に出場。</p>

高校が新設される。

・甲子園出場決定後の概要説明

町の予算措置については、決勝進出を想定し、3月の補正予算で計上。

競技力向上事業補助金があり、甲子園に限らず全国高校駅伝や高校総体全国大会に出場した場合、旅費と宿泊費（上限1万円）を町の方から高校に対し助成をしているが、今回は甲子園出場という事で、開会式2日前から閉会式までの13泊14日を想定。予算的には、対象人数20名（選手17人、責任講師 監督、記録員）とバス運転手、フェリー、高野連からの補助見込み等で合計200万円を計上。しかし、一回戦で釜石高校に負け、実際には3月18日から22日までの4泊5日となり、実費と後援会の補助を差し引いて実際に執行した金額は59万1,820円である。

応援関係費補助金100万円は全額執行。（応援グッズ、臙脂のジャンパー、横断幕、メガホン、帽子、2500円×高校生400人）

町の方からは、二つの補助金を合わせ、約160万円を助成している。

送迎でネックになったのは海路。フェリーの定員は500人程度で3月21日の第1試合という事で、町内募集の1500人と高校生500人を考慮し、チャーター船を4隻用意したが、当日は約6000人の参加があった。小豆島高校は関西地方にOBが多く、その方たちはバス以外の交通手段を利用。バスは一校当たり50台が上限となっているようだ。高松港はバスが多いので、出発時刻の2時半から3時頃までの間で、時間差で繋いだ。送迎等に色々制限あるようなので主催者の案内を確かめた方が良い。

地元ではパブリックビューイングを行ったが200名を超える人が集まった。連絡は朝の行政無線で放送しただけである。町の声拾うのに、ここに来ればほほ叶うという事で、マスコミにとっては有り難かったようである。7社位の報道機関が入った。これもNHKの放送許諾を得るのが原則で、ギリギリ承諾を得てパブリックビューイングを行った。対応は地元残留の町職員で行った。町職員と言いながら町民のボランティアとして対応させて頂いた。応援に出払い島が空っぽになるのではないかと懸念もあり、警察からは十分戸締りをするようにという指導もあった。我々職員は行政としての後方支援、特命支援という面に対応した。あくまでも実行委員会組織は民間主導である。私も実行委員会の一員であるが、残留してこちらにおいてパブリックビューイングや町議会等の対応に務めた。大部分の方は応援で現地に行かれている。

応援団のために応援グッズを準備した。臙脂（スクールカラー）のジャンパー、メガホン（紅白2本セット）、帽子、ナップサック、タオルの5点セットを4000組用意したが、それは当然、応援に行った人のみが利用



し、それでも不足したため、グッズのない人には、よく似た色の赤のジャンパーを着て頂き、スタンドが臙脂色に染まり最優秀応援賞を頂いた。

応援団の参加費は、大人 8000 円、小中学生 4000 円としたが、実費はもっとかかるので、当然、不足分は実行委員会の方から集めることで決定した。唐津にも小豆島高校の OB 組織があり、そちらの方で応援バスを 4 台用意し、6000 円で募集を行っている。8000 円の中には応援グッズ、弁当代、高速料金が含まれ、それ以上かかるので一時給付金を出して助成した。寄付された方からも参加費を徴収するなど、行かれる方にはそれ相応の実費を出していただいた。寄付金は約 7700 件で、約 1 億 1 千万円集まった。豆島高校最初で最後という事もあり、そういった面で頂いている。

応援と言え、50 台のバスをどうやってフェリーに乗せて、より安全に甲子園まで行くかが問題であった。甲子園に到着しても、どこかのパーキングエリアで待機し、そちらから許可が出ないと会場に入っていけないという制約もあった。試合ごとに入っていく時間が決められており、待機するパーキングエリアも指定されているなど色々制限があった。出場の手引きを十分確認して頂きたい。財源となる寄付金額がなかなか見通せず苦勞した。入場券についても一校当たり 3500 枚程度が限界という事で対応したが、必要に応じ協議し、そういったものも実行委員会に購入していただき応援に来た方に配った。島から来られた方、京阪神の OB の方、都会の方、非常に多くの方が集まった。6000 人の方が応援に来場しアルプス席でも応援して頂いた。

#### 質問に対する回答

・激励会については（派手にしないよう）主催者側からの制限があり、たまたま出場が決定した日と修学旅行が重なったので修学旅行の出迎えと一緒に草壁港で行った。出発の際は保護者とか一部の関係者で、港で見送った。大会組織委員会から高校生が高揚するのであまり過敏なものはないよという事が今年もあると思う。民間主導という事で町長も職員も民間の一員として参加した。

・小豆島高校の後援会長(70 歳)が組織委員長を務めた。

・島内、島外に OB が沢山いる事と、土庄高校との統合で小豆島高校最初で最後という事もあり寄付金が多く集まった。(全国高校駅伝の時は数百万円であった。) 実行委員会は先ずは選手の移動、最後に一般応援について検討をおこなった。応援グッズも 800 万円程かかり資金が集る前に発注しないと間に合わなかった。

小豆島高校は 90 年を超える歴史を持つ。OB は約 1 万人 (1 学級 250~100 人×50 年)。1 世帯に 4 人の OB がいる家庭もあり、1 世帯一口

	<p>の寄付も多かった。しかし寄付件数は 7700 件と多かった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大会費用は 5 千万円弱かかった。残りの 6 千万円強は基金の活用検討委員会で検討（基本的に小豆島高校で使う。野球部がメイン。土庄高校を含め応援団の吹奏楽部の楽器の補充。駅伝等に補助）</li> <li>・学力支援ではインターネットを利用した学習で受講生に対する助成として高校へ 30 万円を、競技力向上事業補助金として駅伝等に 50 万円を助成（全国大会に出場した場合の旅費、宿泊費。必要に応じ補正。）</li> </ul> <p>土庄町と協力し、これから一貫教育に本格的に取り組みたい。演劇によるコミュニケーション教育、英語、ふるさと教育等からしぼって 4 月以降自記式をしたい。小中あるいは中高の先生の交流は行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土日の島外遠征時等の経費は基本的に保護者負担だったが、平成 27 年度からは年間 400 万を用意し、すべての運動部対象に学校で判断し（メインは野球、陸上、強ければ剣道などだが）保護者は食事代だけ実費で交通費、宿泊費を町が助成。他に演劇のワークショップ、幼保小中へ学力支援員を約 20 名配置、そして高校も加わり学校教育研究会も開催している。</li> <li>・合併の話は以前からあったが、方向が示されたのは平成 21 年、場所の決定は 24 年頃。交通手段はバスだが民間は運賃が高いので病院開院と高校開校、瀬戸内国際映画祭に合わせ、どこでも 300 円とした。高校生の定期 7200 円に対し家庭負担を 5000 円までとし超過分を両町が負担する。主要なところの運賃を大幅値に下げ。両町や各自治会が出資し、「島民のバス」という意識を持ち、皆で公共交通を守っている。</li> </ul> <p>所 見</p> <p>小豆島高校は、瀬戸内海の島という不便さはあるが、試合会場に近い事、OB が経済力のある関西方面に多く住んでいる事、そして統合により今の高校が無くなるという事で、寄付件数、寄付金額、そして応援団の人数も非常に多かったと思われる。</p> <p>不来方高校の 1 学年の生徒数は、現在約 280 人であるが、昭和 63 年の開校から暫くの間は 460 人程いたので、OB の数は 1 万人程度はいると思う。従って小豆島高校と同程度の（OB の）寄付件数が期待できる。</p> <p>小豆島高校とは条件が違うが、参考となる点が他にも数多くあった。</p> <p>応援団の人数は小豆島高校に比べかなり少ないと思うが、応援グッズ等を揃え、地元でも甲子園でも、しっかり応援できることを願う。</p>
経 費	2 4 4 , 5 3 0 円 (内訳は別紙のとおり)

別紙

調査研究等経費内訳

(会派名 = 町民の会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)

交通費	交通機関名		経路	計算	計	備考
	日本航空	羽田空港～高松往復&1泊		78,280円×3人	234,840円	整理番号 1-1
	JR 東日本	矢幅駅～東京駅往復				
	日本航空	宿泊プラン 2/2 1泊				
	タクシー	高松空港～三木町 2日往復				
	タクシー	土庄港～小豆島役場往復				
	モノレール	浜松駅～羽田空港往復				
	フェリー	高松港～土庄港往復		2,230円×3人	6,690円	整理番号 1-2
	タクシー	高松港～高松空港		1,000円×3人	3,000円	整理番号 1-3
宿泊料	宿泊日	宿泊先	計算	計	備考	
	2月1日	航空券パック	0円×人	円		
	2月2日	航空券パック	0円×人	円		
			円×人	円		
資料代			円×人 =	円		
			円×人 =	円		

合計	244,530円
----	----------

備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-1

領収書その他の書類の添付欄



# 領 収 証

町民の会 殿

No. 034588

平成 29 年 1 月 27 日

¥ 234,840 -

(現金・振込・小切手)

内 容	種 目	旅行年月日	行先(又は品名)	内 訳
	旅行代金	H29.2/1~2/3	四国	矢野町議会会派合同視察研修会

上記金額正に領収致しました。



〒020-0124 岩手県盛岡市扇川一丁目17-18  
 株式会社 岩手県北観光  
 代表取締役社長 三上金昭  
 TEL 019-641-8811 FAX 019-641-8844



※金額訂正又は振者印なきものは無効

- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成29年 1月27日

他会派との按分 (あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	内訳	金額
	鉄道：矢幅駅～東京駅 (往復3名分)	90,000 円
	ジャンボタクシー：2/1～2/2 (3名分)	22,550 円
	高松空港～五木町2日往復 ジャンボタクシー：2/3 (3名分)	8,400 円
	土庄港～小豆：役場往復	2,940 円
	モノレール：浜松町～羽田 (往復3名分)	
合計	AIR&ホテルバック：羽田空港～高松空港 (往復3名分)	91,125 円
	宿泊：2/1 高松東急 REI ホテル	
	宿泊：2/2 オーキドホテル (3名分)	19,875 円

※1枚につき、1支出項目分の領収書等

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-2

領収書その他の書類の添付欄

フェリー代

B No 05575

### 領 収 証

町民の会 殿

収入  
印紙

¥       76690      

但し 往復券3枚 (No 7525 ~ 7527)

高松港~土庄港

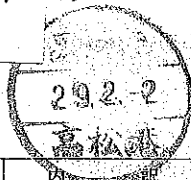
平成29年2月2日

上記金額正に領収致しました

 **小豆島フェリー株式会社**

本社：高松市玉藻町10番32号 ☎087(851)8171 FAX087(851)7520  
 高松フェリー乗船所/サシボート 高松 ☎087(822)4383  
 高松商船乗船所/サシボート 高松 ☎087(821)9436  
 土庄営業所/香川県小豆郡土庄町後徳前 ☎0879(82)0875  
 福田営業所/香川県小豆郡小豆島町福田 ☎0879(84)2220  
 姫路フェリー乗船所/姫路市鏡野区須加 ☎079(234)7100

受領者	内	
現金	✓	



#### 確認項

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日      平成29年 2月 2日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名		円	
会派名		円	
会派名		円	
会派名		円	
会派名		円	
合計		円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-3

領収書その他の書類の添付欄

タクシー代

# 領 収 証

No.

市民の会 殿

平成 29 年 2 月 3 日

金額 ¥ 3,000 円

上記の金額正に領収致しました

但し( 月 日分) 高松港～高松空港

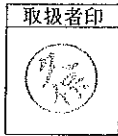
収 入  
印 紙



株式会社 常磐タクシー

本社 高松市紙町590番地2  
バス部 高松市上之町1-7-10 TEL 087-0867-9555  
FAX 087-867-9550

本証に取扱者印のない場合は無効



- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成29年 2月 3日

他会派との按分 (なし・あり)



(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名		円	
会派名		円	
会派名		円	
会派名		円	
会派名		円	
合計		円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

分類番号					
保存期限	1	3	5	10	永

様式第8号 (第6条関係)

議長	事務局長	係長	書記
			

平成29年3月31日

矢巾町議会議長 廣田 光



会派名 町民の会

代表者名 高橋 安子

報告者氏名 高橋 安子



調査研究等実施報告書





実施年月日	平成29年3月8日
参加者名 (3人)	廣田 清実 水本 淳一 高橋 安子
目的	町内子育て支援施設調査研究
行先	矢巾町白沢10-16 保育ママの会「グランマ」
対応者 又は 主催者	町民の会 廣田 清実
概要及び 所見	<p>○ 概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2006年発足、元煙山保育園園長佐々木成子氏が定年後、孫の世話の為に、自宅敷地内に保育ルームを建て増した。ところが、孫が遠くに住んでいることから、グランマルームに変更し、「ゆっくりやさしい子育て」をモットーに託児や放課後保育等ディサービス、障害児の親がくつろぐサロンを目的に、子育てボランティア保育ママの会「グランマ」を開設した。</li> <li>スタッフは、保育士や2006年に行った矢巾町保育ママの会養成講座の受講生が担当。</li> <li>保育時間は、午前6時から午後10時までで、土日祝日も含めて保育料は1時間600円・月契約1万円コースなど設定しているとのこと。町内外からの申し込みがある。</li> <li>核家族時代の駆け込み寺を目指しているとのことであり、風邪等で保育園の集団生活に入れなかった場合や母親の</li> </ul>

	<p>就職面接や病院、突発的な用事の際など預かることから町外から依頼されることもある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本施設では、積極的に地域交流や英語、人形劇等の指導もあり、公民館で発表会も実施している。</li> </ul> <p>○ 所 見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育園や一時預かりの子育て支援施設等では、時間の設定が一般的に朝9時から夜7時までが多いのに対し、現実には夜勤や土日祝日の仕事も多い。</li> <li>・ 病児保育対応できる施設も少ないことから、病気の場合は休暇を取らなければならない状況である。 更に病院での治療が終わっても保育園に戻すことが出来ないなどの状況も多くある。 本施設では、そのような場合でも対応しており家族から感謝されている。</li> <li>・ 現時点で、本町には待機児童は0とのことであるが、ギリギリの定員であり、今後においてこのような施設も必要性がでてくるのは時間の問題である。</li> <li>・ 現在本町には、「グランマ」を含めこのような児童の一時保育を実施している施設は3か所あるとのこと。 女性の責任ある仕事が増加することや今後人口増を見込んでいる本町としては、若者が働きやすく安心して子育てできる町として待機児童をつくらないためにもこのような施設または保護者に援助しながら応援していくことの必要性を感じる。</li> </ul>
経 費	0円 (内訳は別紙のとおり)



分類番号				
保存期限	1・3・5・10・永			

様式第8号 (第6条関係)

議長	事務局長	係長	書記
			

平成28年10月4日

矢巾町議会議長 廣田 光男 様



町民の会  
代表者 高橋 安子  
報告者氏名 高橋 安子

調査研究実施報告書

実施年月日	平成28年10月 3日
参加者名 ( 3人)	町民の会： 廣田清実、水本淳一、高橋安子
目 的	第26回議員の学校参加
行 先	東京都立川市たましんRISURUホール
対 応 者 又は 主 催 者	町民の会 高橋 安子
概 要 及 び 所 見	<p>○ 講義1「子供の貧困から見る現代日本貧困と差別」 講師：立命館大学教授 唐鎌 直義 氏 本来経済的主体足りない子どもが貧困であるということとはあってはならないことである。 日本の考え方は、子どもは「社会の子ども」ではなく「親の子ども」と認識され「甲斐性のない親の責任＝自己責任」と理解されがちである。どのように貧困の連鎖を防ぐかが課題視される。企業と国家が子供を養育している親（経済主体）の生活を最低保証していれば起こりえない問題。 また、高齢者の貧困も増え続けているのが現状であることから、困難な時代には、庶民の暮らしを最優先で守るべき議員の取り組みが大事である。</p> <p>○ 講義2「相模原障害者殺傷事件にみる障害者差別の構造」 講師：元日本福祉大学教授 石川 満 氏 本年7月、相模原市の障害者支援施設で、元職員が障害の重い入居者19人を刺殺した事件の経過を基に、今後の施設の在り方や市に求められる体制等について講義。 同施設に関しては、職員体制等に問題は見られないものの、関係機関との連携に問題があったのではないかと見られる。</p>

また国民意識でも障害者差別や偏見が改善されていないし、障害者の権利条約についても、国民の理解は不十分。このようなこともあり障害者施設は、民家と離れた山の中に建設されている。

権利条約をよりどころにして自治体の施策を推進することが重要であり、様々なところで公的責任を確立し、格差や差別をもたらさないような普遍的な社会保障制度を確立しなければならない。

○ その他

会場である「たましんRISURUホール」に隣接し、立川市「子ども未来センター」があることから訪問し、内容を調査した。

市の建物に「立川まんがぱーく」「子ども総合相談所」「子ども家庭支援センター」「ファミリー・サポートセンター」「発達相談」「子育て支援課」等が入っている。

まんがパークは、18時終了となるが、一般は10時まで営業。漫画や雑誌当がおいてあり、大人も楽しめる。

訪問した日は月曜日であったが、運動会の代休で親子連れが多かった。

同じ施設の中に、子ども家庭支援センターがあり、あらゆる子育て相談に応じるなど充実した施設である。

○ 所見

高齢者の貧困問題への対応や障害者及び介護施設への課題等今後の活動の参考になった。

また、子どもの貧困を解消するには、全国统一した対応が必要であり、地域格差があってはならないということを改めて感じた。

障害者施設については、当町は関係機関との連携も取れており、今のところ問題は感じられないが、今後事件だけではなく防犯防災の面でも施設と近隣住民等との連携を強化する必要があると感じる。

まんがパークは、当町やは<sup>ぱーく</sup>と類似しているが、子育て相談、育児支援ヘルパー、子どもショートステイ等の窓口があり、子育て関係全体に対応しており参考になった。

経 費

117,180円 (内訳は別紙のとおり)

別紙

## 調査研究等経費内訳

(会派名 = 町民の会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
交通費	交通機関名	経路	計算	計	備考
	JR東日本	矢幅駅～立川駅	29,060円× 3人	87,180円	整理番号 1-1
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
	タクシー			円	
	レンタカー			円	
	有料道路料金			円	
	駐車料金			円	
	燃料代			円	
			円		
宿泊料	宿泊日	宿泊先	計算	計	備考
			円× 人	円	
			円× 人	円	
		円× 人	円		
資料代		10,000円× 3人 =	30,000円	整理番号 2-1~3	
		円× 人 =	円		

合計	117,180円
----	----------

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-1

領収書その他の書類の添付欄

## 領 収 証

2016年 9月16日

矢中町議会 町民の会 様

金87,180円

ただし、乗車券類代として、上記金額を受領しました。 矢中町～立川 38分

印紙税申告納  
付につき渋谷  
税務署承認済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、  
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社  
矢幅801 No.000006



### 確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成28年 9月16日

他会派との按分 (あり)・あり

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	2-1
領収書その他の書類の添付欄	

領収証

No.20161003-32-1

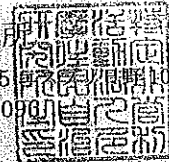
矢巾町議会 町民の会 様

¥10,000-

但し 第26回「議員の学校」参加費として 高橋安子  
 2016年10月3日 上記正に領収いたしました

NPO法人 多摩住民自治研究所

〒191-0016 東京都日野市神明 3-10-5  
 TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8090



確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	平成 28 年 10 月 3 日	
他会派との按分 ( <input checked="" type="checkbox"/> ・あり )	(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	2-2
領収書その他の書類の添付欄	

## 領収証

No.20161003-24-1

矢巾町議会 町民の会 様

¥10,000-

但し 第26回「議員の学校」参加費として ~~水本様~~

2016年10月3日 上記正に領収いたしました

NPO 法人 多摩住民自治研究所

〒191-0016 東京都日野市神明3-10-5

TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8096



### 確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成 28 年 10 月 3 日

他会派との按分 (あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	2-3

領収書その他の書類の添付欄

### 領 収 証

No.20161003-14-1

矢巾町議会 町民の会 様

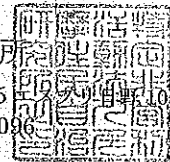
¥10,000-

但し 第26回「議員の学校」参加費として 唐田清文  
 2016年10月3日 上記正に領収いたしました

NPO法人 多摩住民自治研究所

〒191-0016 東京都日野市神明3-10-5

TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8096



#### 確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	平成28年10月 3日
-------	-------------

他会派との按分 (あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付